

ACKGが経営計画強化策

重点化事業1.5倍

ACKGグループ(ACKG)は19日、経営計画の強化策を発表した。売上高500億円以上、営業利益20億円以上の

2020年目標を達成する上で、重点化事業の売り上げを1.5倍に引き上げるほか、社員数を500人以上に増やし、そのうち女性社員を100人以上確保するなど組織面

の具体方針を示した。重点化事業の強化には3年間で15億円を投資することも明らかにした。

強化策の柱となる重点化事業は再生可能エネルギー、防災、インフラ保全、交通の4分野とともに、地域活性化や海外戦略、都市再開発なども位置付けている。売り上げ規

模を1.5倍に引き上げるために技術士300人以上、博士40人以上とし、女性管理職を20人以上に増やす。海外戦略の強化に向けて、200人以上のグローバル人材を確保する。

グループの基盤整備では、現地法人設立によるネットワークを構築するため、3年間で10億円を投資する。同社は国内公共、国内民間、海外の3軸市場の特性を踏まえ、グループとしての総合力につなげるとしている。